Alter+®

マルチ画面分割器

AQ-400

取扱説明書

このたびは、AQ-400をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。
本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

目次

株式会社 キャロットシステムズ

1.安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について
この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)

禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

免責事項
■本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
■製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
■地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
■本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警 告

水などがかからないようにしてください
■本製品の上に(花瓶・植木鉢・コップ)や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

分解・改造しないでください
■本機を分解・改造しないで下さい。事故・火災・感電の原因となります。

異常状態で使用しないでください
■発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止して下さい。
煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。
お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。

この機器の取扱について
■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
■本機や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
■濡れた手で本製品に触れないで下さい。感電の原因となります。

異物が入った時は
■本製品を濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意下さい。
■異物や水が本機内部に入った場合は、乾電池・ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意下さい。

落としたり、破損したときは
■本機を落としたりして､破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡下さい。

⚠ 注 意

設置場所について
■ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
■湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい｡火災･感電の原因となることがあります。
■炎天下の車中等に放置しないで下さい。製品が加熱・変形・溶解することがあります。

この機器の取扱について
■本機に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。
コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
■ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないで下さい。
ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ご使用にならないときは
■ご使用にならないときは､安全のため電池を外しACアダプターとも接続を行わないで下さい。

本機の上に重い物を置かないで下さい
■重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

2.主な特長

AQ-400はカメラの映像を最大で4台同時に接続し1台のモニターで4分割表示を行うことが可能です。
4分割表示以外にもPIP表示や自動スイッチャー機能、動体検出アラームなどを搭載したマルチ画面分割器です。

- 使いやすい マルチ分割表示画面
- 動体検出アラーム ＋アラーム履歴検索機能
- 1～99秒の間で設定可能 自動スイッチャー機能
- 家庭用にうれしい ＲＣＡビデオ入力端子
- 気になる箇所を拡大表示 ２倍デジタルズーム機能
- わかりやすい 日本語表示メニュー

3.パッケージ内容

パッケージの中に下記の物が入っておりますのでご使用前にご確認下さい。

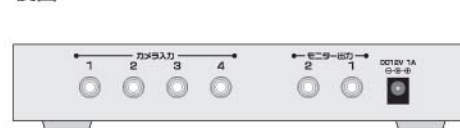
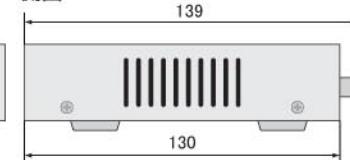
AQ－400（本体）	×1	ACアダプター	×1
専用リモコン	×1	取扱説明書（本書）	×1
映像ケーブル（1.5ｍ）	×1	保証書（本書裏表紙）	×1

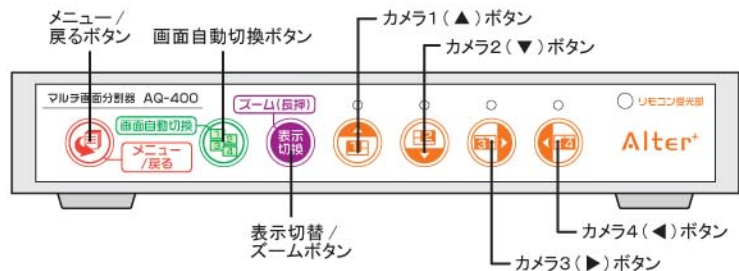
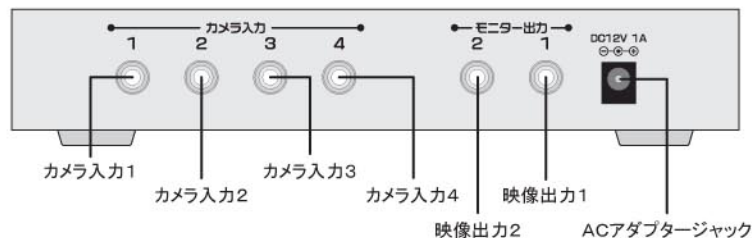
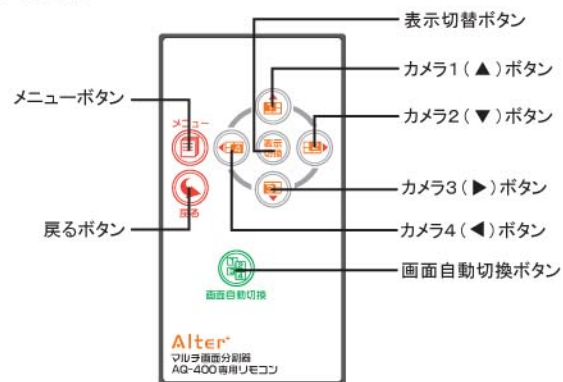
4.製品仕様

出力フレーム	30フレーム/秒
出力解像度	860×525（NTSC）
映像入力	RCAジャック4系統　1Vp-p,75Ω
映像出力	RCAジャック2系統
メニュー言語	日本語
画質調整機能	○（明るさ/コントラスト）
電源電圧	DC12V　1A（専用アダプター）
消費電流	400mA
動作温度範囲	-10～+50℃
外形寸法	本体　：190(W)×　32(H)×130(D)mm
	リモコン：　48(W)×　89(H)×　7(D)mm
質量	本体　：約580g　リモコン：約25g

1ヶ月の電気代約７６円

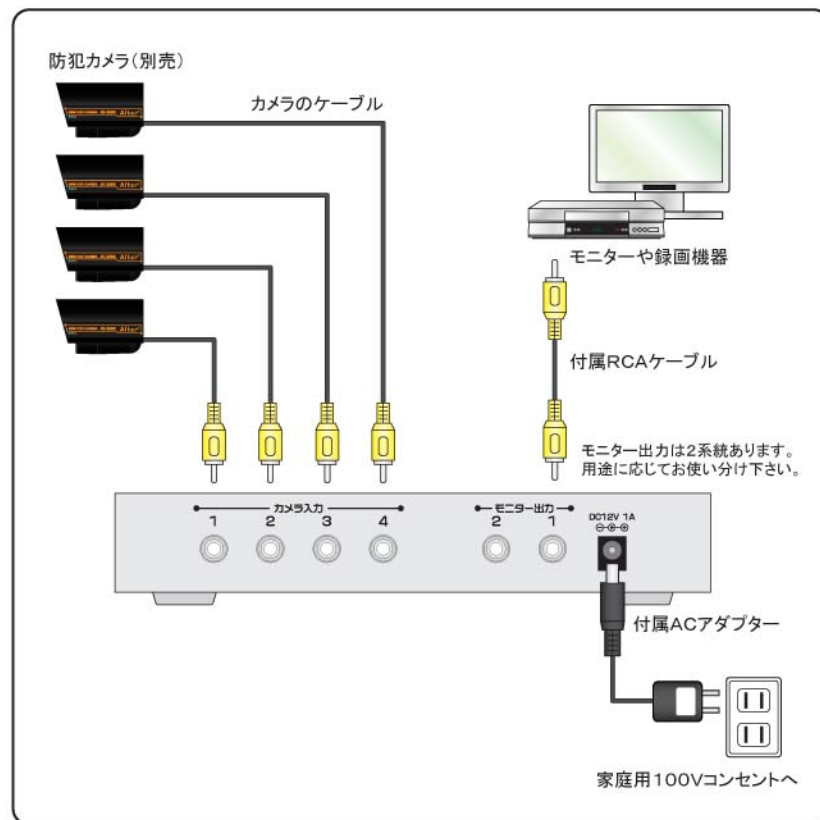
5.外形寸法図

前面

後面　　側面

6.各部の名称

■前面

■後面

■リモコン

7.接続方法

下記の図を参考にカメラ、本機、モニターの接続を行ってください。
接続を行う際は本機の電源を切った状態で行ってください。

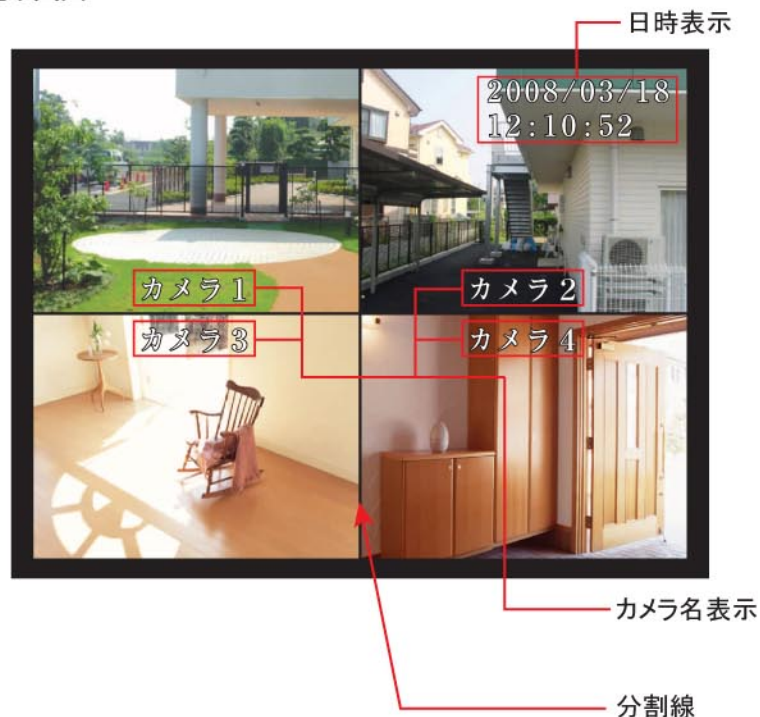
配線が終わりましたら最後にACアダプターをコンセントに差し込んでください。
電源が入り本機が起動します。

■接続イメージ

※本機はBNC出力のカメラは接続できません。BNC出力のカメラを接続する場合は市販の変換コネクタ[RCA-P/BNC-J]をご利用下さい。

8.画面の見方と操作方法

8-1.画面の見方

配線を行い電源を投入すると下記のような画面が表示されます。
この画面からボタン操作を行って表示を切換えやメニュー画面の呼び出しを行います。

■通常画面

8-2.基本的な操作の流れ

基本的な操作方法は下記のような流れになります。
[通常画面]で本体またはリモコンのボタンを押すと下記の動作が行われます。
※詳しい設定や操作方法はそれぞれの説明ページをご覧下さい。

各カメラ1画面表示 P.10

カメラ1:全画面表示
カメラ1(▲)ボタン
カメラ2:全画面表示
カメラ2(▼)ボタン
カメラ3:全画面表示
カメラ3(▶)ボタン
カメラ4:全画面表示
カメラ4(◀)ボタン

通常画面

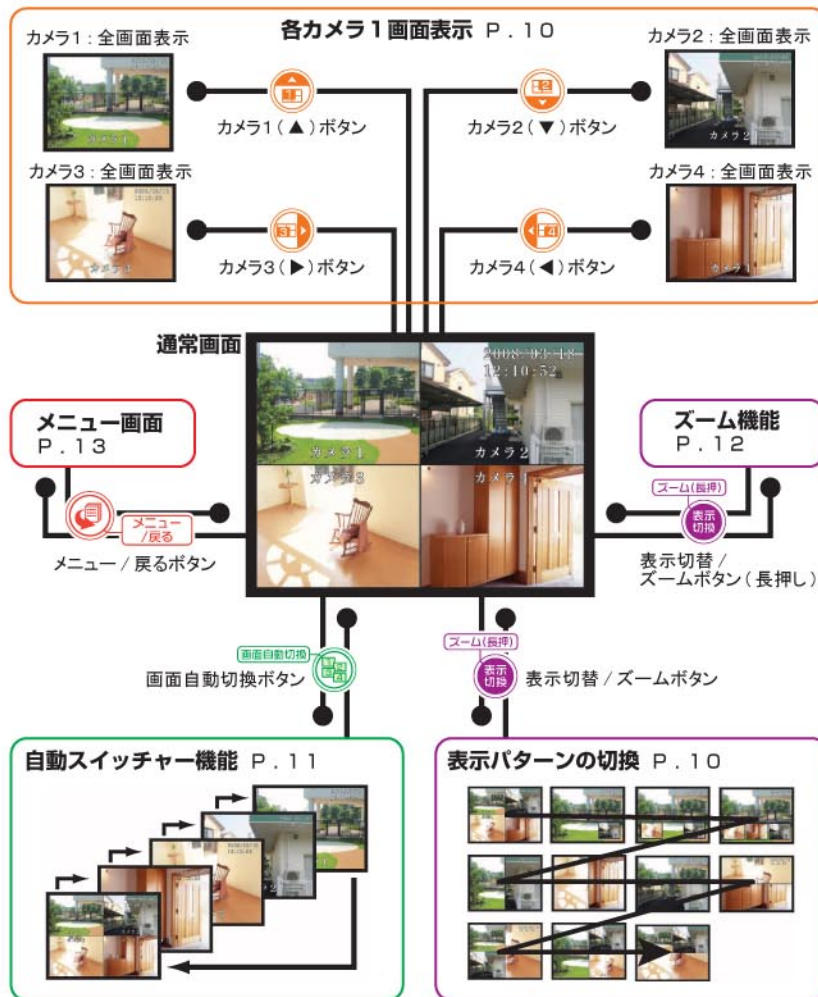
メニュー画面 P.13
メニュー/戻る
メニュー/戻るボタン

ズーム機能 P.12
ズーム(長押)
表示切換
表示切替/ズームボタン(長押し)

画面自動切換
画面自動切換ボタン

ズーム(長押)
表示切換
表示切替/ズームボタン

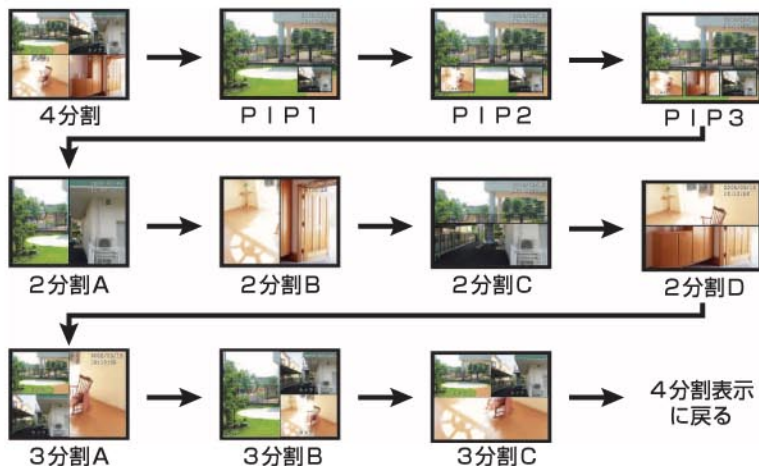
自動スイッチャー機能 P.11

表示パターンの切換 P.10

8-3.画面の切替え方

■1画面表示

接続されたカメラの映像を1画面で表示したい場合はそれぞれのカメラに連動するボタンを押すと表示が切り替わります。4分割表示に戻す場合は[表示切換]ボタンを押してください。

■表示パターンの切替え

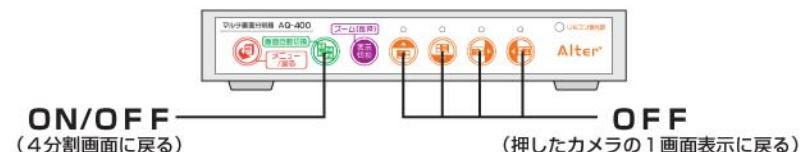
本機は[1画面表示]と[4分割表示]のほかにも10種類の分割表示方法があります。
[4分割表示]の状態で[表示切換]ボタンを押すと下記の順番で表示方法が変わります。

※1:PIP表示はお好みに合わせてカスタマイズすることが可能です。P.18をご参照下さい。
※2:[2分割]と[3分割の大きい画面]の表示は1画面を2等分した状態の表示になりますのでご注意下さい。

8-4.自動スイッチャーを使う

[自動スイッチャー機能]は接続されたカメラの[1画面表示]と[4分割]表示を設定秒数で順に切換えて表示する機能です

■自動スイッチャーのON/OFF

1.[自動スイッチャー]は[画面自動切換]ボタンを押すと始まります。

2.再度[画面自動切換]ボタンを押すか[カメラ1～4のボタン]を押すと終了します。

■画面切替えの順序

[自動スイッチャー]が開始になると[カメラ1]>[カメラ2]>[カメラ3]>[カメラ4]>[4分割]の順に切替えが行われます。

※カメラを4台接続せずカメラ入力に空きがある場合は自動的に空いているチャンネルを飛ばして切替え表示します。

■切替え時間の設定

[自動スイッチャー]機能はカメラごとに1～99(秒)の表示時間を設定することが可能です。
工場出荷時の設定では全チャンネル[4秒]に設定されています。
切替え時間の設定方法はP.17の[自動スイッチャーの切換え時間]をご参照下さい。

8-5.拡大表示をする

本機は映像の見たい部分を2倍のデジタルズームを使用して拡大表示することが可能です。
ズーム機能を使用するには下記の手順で行います。

■ズーム機能のON/OFF

1.拡大したいカメラ映像を表示した状態で[表示切換/ズームボタン]を長押しします(約2秒)。
ズーム機能がONになり画面中央にグレーの[拡大表示エリア(四角い枠)]が表示されます。

2.OFFにする場合は再度[表示切換/ズームボタン]を長押しすると[通常画面]に戻ります。

■拡大表示のしかた

1.表示された[拡大表示エリア]を[カメラボタン]を押して拡大したい部分まで移動させます。

2.[表示切換/ズームボタン]を押すと[拡大表示エリア]が拡大表示されます。

3.拡大表示後も[カメラボタン]で画面移動が可能です。

4.再度.[表示切換/ズームボタン]を押すと拡大表示前の画面に戻ります。

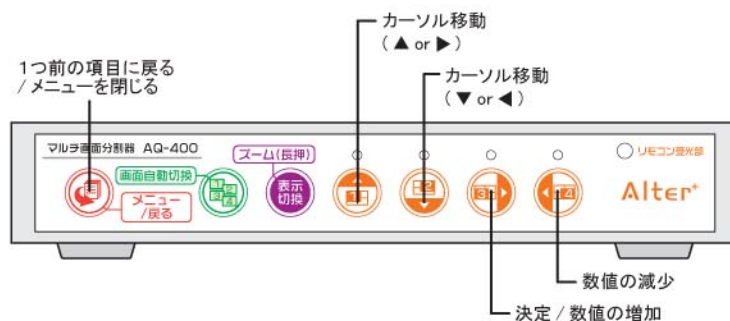
9.各種設定の行い方

9-1.メニュー画面の表示と操作

■メニュー画面の表示

日時表示やアラームなどの詳細な設定は[メニュー画面]から行います。
1.[通常画面]の状態で[メニュー/戻るボタン]を押すと中央にメニュー画面が表示されます。

■メニュー画面の操作方法

メニュー画面での主な操作方法は下記のようになります。
※動体検出の検出エリア設定では操作方法が若干異なります。

9-2.カメラ名の表示/非表示

本機は各カメラ映像の下部に表示されているカメラ名表示のON/OFFを行うことができます。

1. ボタンでメニュー画面を表示させ、[カメラ表示設定]を ボタンで選択します。

ボタンで選択

2.[メインメニュー]から[カメラ表示設定]画面に切り替わります。
ボタンを押すと画面表示の[ON/OFF]が切り替わります。

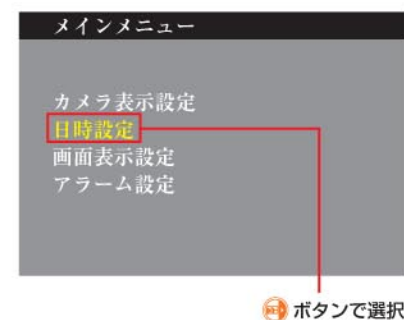
3.変更したら ボタンを押して前の画面に戻ります。

ボタンでON/OFFの切り替え

9-3.日付と時刻の設定

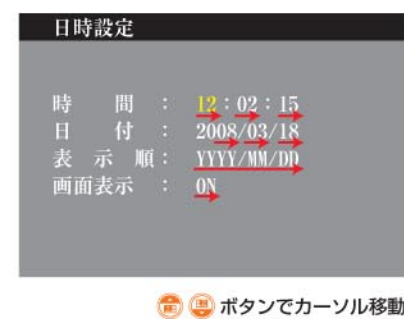
この項目では画面右上に表示されている[日付・時刻]に関連する設定が行えます。

[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[日時設定]を選択します。

ボタンで選択

■時間と日付の設定方法

1.右図のような画面が表示されたら ボタン(◀移動)と ボタン(▶移動)で変更したい項目の位置までカーソルを移動させます。

※画面上の黄色で表示されている部分が現在のカーソル位置を示しています。

ボタンでカーソル移動

2.カーソルを移動したら ボタン(数値の増加)と ボタン(数値の減少)で設定したい数値まで変更します。

3.設定が終了したら ボタンを押すと新しい設定に更新され一つ前の画面に戻ります。

ボタンで数値の変更

■日付の表示順

日付の表示順をお好みに合わせて選ぶことができます。

1.表示順の場所までカーソルを移動させます。ボタンを押すと表示の順序が変わります。
表示方法は
[年/月/日] [日/月/年] [月/日/年]の3種類があります。

2.設定できたらボタンで終了します。

日時設定		
時　　間	：	12：02：15
日　　付	：	2008/03/18
表　示　順	：	YYYY/MM/DD
画面表示	：	ON

表示順のアルファベットはそれぞれ
Y(年)/M(月)/D(日)を意味します。

■画面表示のＯＮ／ＯＦＦ

通常画面に表示される日時表示のON/OFFを行うことができます。

1.表示順の場所までカーソルを移動させ、ボタンを押すとON/OFFが切り替わります。

2.設定できたらボタンで終了します。

日時設定		
時　　間	：	12：07：15
日　　付	：	2008/03/18
表　示　順	：	YYYY/MM/DD
画面表示	：	ON

ボタンでＯＮ/ＯＦＦの切換え

9-4.自動スイッチャーの切替え時間

この項目では[自動スイッチャー機能]を使用する際の画面の切換え時間の設定が行えます。

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[画面表示設定]>[切換時間設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

切換時間設定			
カメラ１	：	０４	秒
カメラ２	：	０４	秒
カメラ３	：	０４	秒
カメラ４	：	０４	秒
４分割	：	０４	秒

2.ボタン(▲移動)とボタン(▼移動)で変更したい項目の位置までカーソルを移動させます。

3.とボタンで切換え秒数の調整を行います。

4.設定できたらボタンで終了します。

※切換え秒数は[01～99秒/OFF]の範囲で設定可能です。

切換時間設定			
カメラ１	：	０４	秒
カメラ２	：	０４	秒
カメラ３	：	０４	秒
カメラ４	：	０４	秒
４分割	：	０４	秒

ボタンでカーソル移動
ボタンで数値の変更

9-5.ＰＩＰ表示のカスタマイズ

PIPとは[ピクチャーインピクチャー]の略で1つの画面の中に別の画面を表示させている状態のことをPIP表示と呼びます。
本機は3種類のPIP表示がありそれぞれをお好みに合わせてカスタマイズすることが可能です。

■ＰＩＰの種類

本機は下記の3種類のPIP表示をすることが可能です。
メニュー画面での設定の際は下記の表示位置とカメラ番号が連動します。

ＰＩＰ１

ＰＩＰ２

ＰＩＰ３

■ＰＩＰの表示位置

PIP時の表示順をお好みに合わせて選ぶことができます。設定するには下記の手順で行います。

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[画面表示設定]>[PIP設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

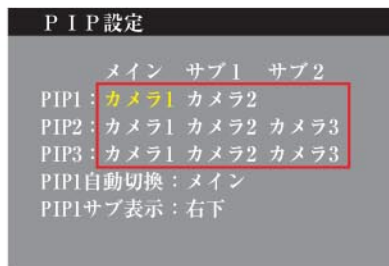
2.ボタン(◀移動)とボタン(▶移動)で変更したい項目の位置までカーソルを移動させます。

3.変更したい位置に表示にカーソルを合わせとボタンを押すとそれぞれの位置に表示されるカメラ番号が変わります。

4.設定できたらボタンで終了します。

ＰＩＰ設定

	メイン	サブ１	サブ２
PIP1：	カメラ1	カメラ2	
PIP2：	カメラ1	カメラ2	カメラ3
PIP3：	カメラ1	カメラ2	カメラ3

PIP1自動切換：メイン
PIP1サブ表示：右下

※ＰＩＰ３のサブ３表示は自動的に決定されます。

■ＰＩＰ自動切換え

PIP1表示時は[メイン]または[サブ1]画面に[自動スイッチャー機能]を加えることが可能です。

1.右図の[PIP自動切換]の項目にカーソルを合わせボタンで[メイン/サブ]を切換えます。

2.設定できたらボタンで終了します。

ＰＩＰ設定

	メイン	サブ１	サブ２
PIP1：	カメラ1	カメラ2	
PIP2：	カメラ1	カメラ2	カメラ3
PIP3：	カメラ1	カメラ2	カメラ3

PIP自動切換：メイン
PIPサブ表示：右下

3.[PIP自動切換]を使用するには[通常画面]からボタンでPIP1表示に切換えます。

4.PIP1表示の状態でボタンを押すと設定した画面(メインまたはサブ)に自動スイッチャーがかかります。

5.スイッチャー機能を停止する場合は再度ボタンを押すと終了します。

※自動スイッチャー切換え時間はP.17を参照

設定した画面に
[自動スイッチャー]がかかります。

■ＰＩＰ自動切換え

PIP1表示時は[サブ1]画面の表示位置を変更することが可能です。

1.右図の[PIPサブ表示]の項目にカーソルを合わせボタンとボタンで[右下/左下/左上/右上]を切換えます。

2.設定できたらボタンで終了します。

ＰＩＰ設定

	メイン	サブ１	サブ２
PIP1：	カメラ1	カメラ2	
PIP2：	カメラ1	カメラ2	カメラ3
PIP3：	カメラ1	カメラ2	カメラ3

PIP自動切換：メイン
PIPサブ表示：右下

3.設定後に[PIP1]表示に切換えると設定した位置に[サブ1]画面が移動します。

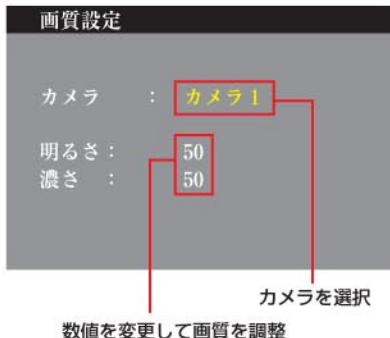
9-6.カメラの画質を調整する

本機は各カメラごとに画質を調整することが可能です。

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[画面表示設定]>[画質設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.またはボタンを押して画質を調整したいカメラ番号を選択します。

3.メニューの背景に選択したカメラ映像が表示されますのでカーソルを[明るさ][濃さ]に移動させまたはボタンで数値を変更します。

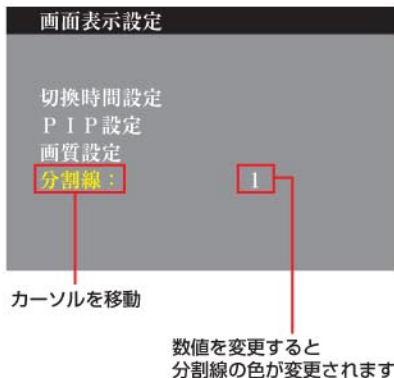
4.お好みの画質に変更できたらボタンで終了します。

9-7.分割線の色を変更する

本機は必要に応じて分割線の色を変更することが可能です。

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[画面表示設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.ボタン(▲移動)とボタン(▼移動)で[分割線]の位置までカーソルを移動させます。

3.またはボタンを押すと背景に表示された分割線の色が変更されます。

4.設定できたらボタンで終了します。

■分割線の色
1 ＝ 白　2 ＝ グレー
3 ＝ 黒　OFF ＝ なし

10.アラームに関する設定

本機は画面上の動きを感知する[動体検出]機能が各カメラ入力に搭載されています。この[動体検出]機能を利用してアラーム(警報)を設定することができます。

10-1.アラーム(警報)を設定するには

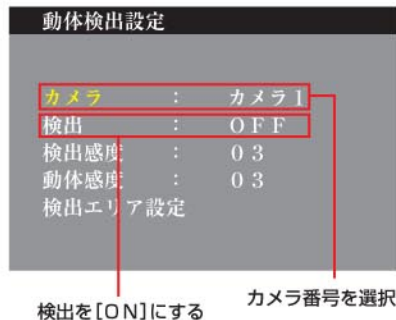
アラームを有効にするには下記の手順で行います。

■アラーム(警報)を有効にする

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[アラーム設定]>[動体検出設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.またはボタンを押してアラームを有効にしたいカメラ番号を選択します。

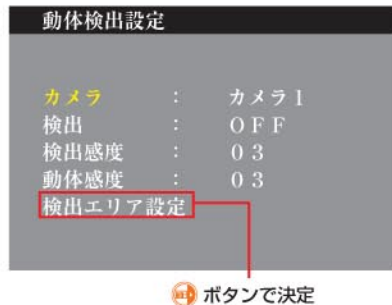
3.次に[検出]の項目にカーソルを移動させボタンを押して[検出]を[ON]に切換えます。

4.アラームを無効にするには[検出]を[OFF]に設定します。

※工場出荷時の状態では検出エリアが設定されてませんので検出エリアを設定する必要があります。

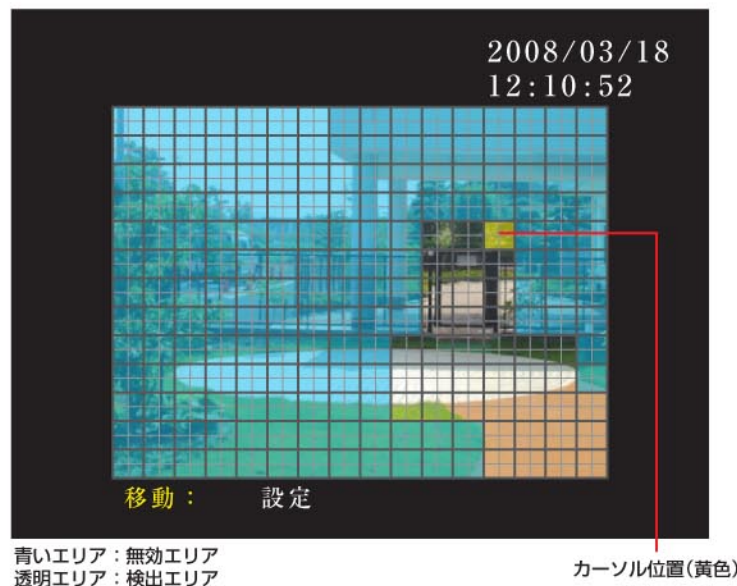
■検出エリアの設定

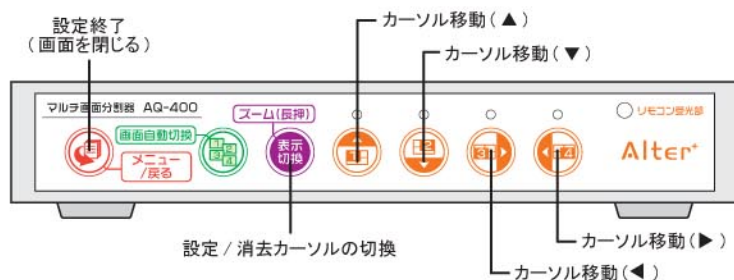
1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[アラーム設定]>[動体検出設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.ボタン(▲移動)とボタン(▼移動)で[検出エリア設定]の位置までカーソルを移動させます。

3.ボタンを押すと検出エリアを設定する画面に切り替ります。 次ページへ→

4.検出エリア設定の画面は下記のように表示されます。
下記の操作図を参考に検出エリアの設定を行ってください。

5.始めに ボタンを押して[設定/消去]カーソルを切換えます。
カーソルを切換えると画面下の[設定][消去]の表示が変わり、設定した表示になります。
※カーソルの現在位置は[黄色]で表示されます。

青いエリア：無効エリア
透明エリア：検出エリア
カーソル位置(黄色)

動体検出を
有効にしたい場合：[設定カーソル]に切換え有効にしたい場所を透明に塗ります。

無効にしたい場合：[消去カーソル]に切換え無効にしたい場所を青色に塗ります。

■検出感度の設定

検出エリアを正しく設定しても誤作動が多い、無反応な場合には検出感度の設定を行います。

1.[動体検出設定]画面の[検出感度]または[動体感度]の項目にカーソルを移動させ またはボタンを押して感度数値を変更します。

2.設定が終了したら[通常画面]に戻りお好みの感度になっているか確認します。
期待した感度になっていない場合は再度設定を行ってください。

■動体検出について

※動体検出は人間等の生物の動きでは無く画面内(カメラ映像)の動きの量を捕らえています。
その為、画面内で木々が揺れているような状況や画面自体にチラツキが発生している場合などは検出を正しくコントロールすることができませんのでご注意下さい。

10-2.アラームの発生履歴を調べる

本機は設定されたアラームの発生履歴を最大90件までさかのぼって確認することができます。

■アラーム履歴の確認

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[アラーム設定]>[アラーム履歴]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.ボタン(▲移動)とボタン(▼移動)でページを切替えて履歴の確認ができます。

3.ボタンを押すと履歴の確認を終了します。

P：動体検出
L：カメラ断線

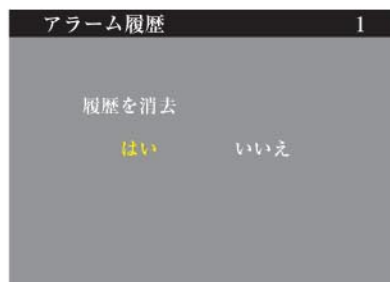
■アラーム履歴の削除

[アラーム履歴]画面で ボタンを押すと[履歴の削除]が行えます。

アラーム履歴				1
P	/ / /	2008/03/18	16 : 26 : 20	
P	/ / /	2008/03/18	10 : 50 : 31	
P	/ / /	2008/03/18	10 : 25 : 10	
P	/ / /	2008/03/18	09 : 33 : 52	
P	/ / /	2008/03/18	08 : 17 : 41	
P	/ / /	2008/03/17	23 : 12 : 55	
P	/ / /	2008/03/17	21 : 45 : 26	
L	カメラ1	2008/02/28	12 : 10 : 15	
L	カメラ2	2008/02/28	12 : 10 : 15	
L	カメラ3	2008/02/28	12 : 10 : 15	
L	カメラ4	2008/02/28	12 : 10 : 15	

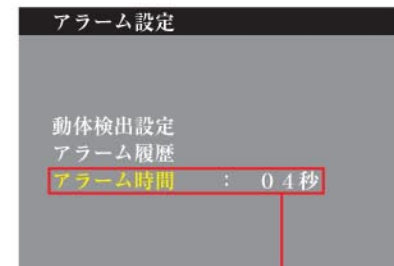
2. ボタン押すと[履歴を消去]と表示されます。

3. ボタンと ボタンで[はい/いいえ]を切替え、 ボタンで選択します。

4.[はい]を選択した場合は履歴が消去されます。[いいえ]を選択した場合は[アラーム履歴]画面に戻ります。

10-２.アラームの鳴動時間を調整する

アラームの発生時に鳴らす警報音を[1～99秒/OFF]の範囲で設定することができます。

1.[通常画面]から[メインメニュー]を表示させ[アラーム設定]を選択すると右図のような画面が表示されます。

2.カーソルを[アラーム時間]へ移動し または ボタンを押して鳴動時間を変更します。

１～９９秒/ＯＦＦの範囲で設定可能

※アラーム時間を[OFF]に設定するとボタン操作音も[OFF]になります。

11.困ったときは

製品が正しく動作しない時や操作方法がわからない時は下記のよくある事例をご覧下さい。

■電源が入らない

電源配線が間違っている場合があります。

P.7を参照の上、本機とACアダプターの接続の確認、AC100VコンセントにACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。

■映像が出ない

映像・電源配線が間違っている場合があります。

P.7を参照の上、カメラ･本機･モニターの接続が正しいかどうか確認してください。
カメラ･本機･モニターそれぞれの電源が正しく供給されているか確認してください。
モニターのチャンネル設定が正しいかどうか確認してください。

■画面の切換えができない

[ズーム]機能の使用中は映像の切換えができません。

[ズーム]機能使用中は画面の切換えができませんので、P.12を参照の上[ズーム]機能を解除してから操作を行ってください。

■アラーム音が出ない

アラーム時間が[ＯＦＦ]になっていませんか？

アラーム時間が[OFF]になっている可能性があります。P.24を参照の上[アラーム時間]の調整を行ってください。

■メニュー画面が開けない

[ズーム][自動スイッチャー]機能の使用中はメニュー画面が開けません。

[ズーム(P.12)][自動スイッチャー(P.11)]機能使用中はメニュー画面が開けませんので、本書の各項目を参照の上各機能を解除してから操作を行ってください。

■カメラの映像がチラツキを起こす

カメラ側でフリッカー現象が発生している可能性があります。

カメラを直接モニターに接続して映像の確認を行ってください。カメラを直接モニターに接続しチラツキがある場合はフリッカー現象が発生している場合があります。本機に接続した場合のみの現象である場合にはその他の不具合が考えられます。その場合は当社までご連絡下さい。※カメラのフリッカー現象についてはカメラメーカーにお問い合わせ下さい。

■映像が極端に暗い、または明るい

カメラ側の実際の映像を確認して画質の調整を行ってください。

カメラを直接モニターに接続して映像の確認を行ってください。実際のカメラ映像と映りが異なる場合は、本機側で画質の調整を行ってください。P.20を参照
カメラの映像が極端に暗い場合や明るすぎる場合はうまく調整できない場合がございます。

■映像にノイズが入る

本機・配線・カメラのいずれかに問題が有る可能性があります。

カメラを直接モニターに接続して映像の確認を行ってください。カメラを直接モニターに接続した場合にもノイズが入る場合はカメラ側、またノイズが入らない場合は本機に不具合が発生している場合がございます。本機の不具合が考えられる場合は当社までご連絡下さい。

記載の事例に当てはまらない、症状が改善されない場合は大変お手数ですがお買い上げの販売店もしくは弊社(下記)までご連絡下さい。

-キャロットシステムズサポートダイアル-
042-775-2266
受付時間：平日　９：００～１７：００

-メールでもお問い合わせください-
faq@alterplus.jp
24時間受付